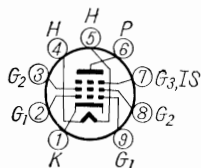


6R-P22

検波・増幅用5極管



(9BV)

6R-P22 はカラーテレビ受像機の復調用として設計された9ピンミニアチュア形電力増幅用5極管であります。

6R-P22 は電力増幅管として第1グリッドの他に第3グリッドによる制御ができるのが特長で、復調用のほか出力用、広帯域増幅用にも使用できます。

カソード 傍熱形

ヒータ電圧	6.3	V
ヒータ電流	0.65	A

外形 21-3

電極間静電容量 (概略値) (外部シールドなし)

第1グリッドとプレート間	最大 0.065	pF
入力側	12	pF
出力側	6.4	pF
第1グリッドと第3グリッド間	最大 1.1	pF
第3グリッドとプレート間	最大 7.0	pF

最大定格 (設計最大値)

プレート電圧	最大 300	V
第3グリッド正電圧 (直流+せん頭値)	最大 25	V
第2グリッド電圧	最大 300	V
第1グリッド直流負電圧	最大 50	V
第1グリッド直流正電圧	最大 0	V
プレート損失	最大 7.5	W
第2グリッド損失	最大 1.7	W
第3グリッド抵抗	最大 1.0	MΩ
第1グリッド抵抗	最大 0.5	MΩ
ヒータ・カソード間電圧			
ヒータ正 直流+せん頭値	最大 200	V
直流	最大 100	V
ヒータ負 直流+せん頭値	最大 200	V
直流	最大 200	V

特性

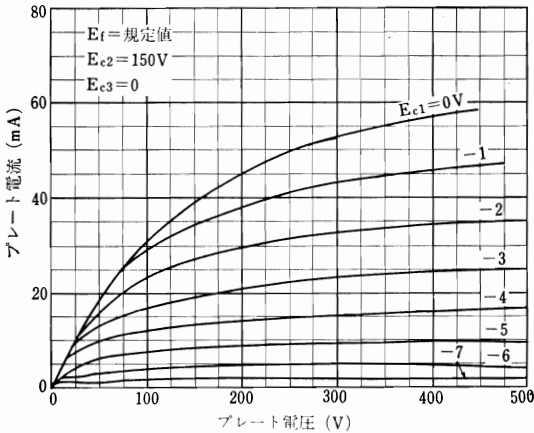
A₁ 級増幅用

プレート電圧	250	V
第3グリッド電圧	0	V
第2グリッド電圧	150	V

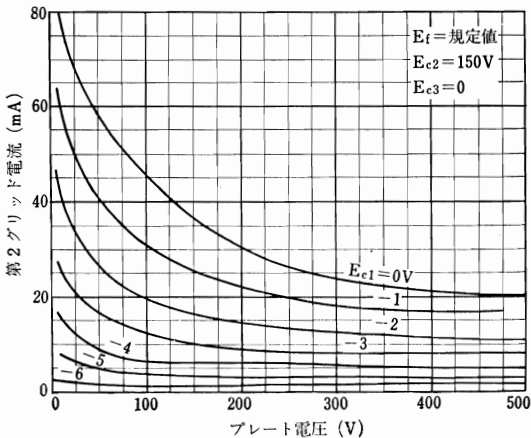
東芝電子管ハンドブック

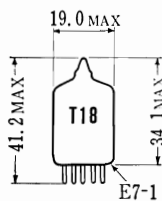
第1グリッド電圧.....	-3	V
プレート電流.....	22	mA
第2グリッド電流.....	8.5	mA
プレート内部抵抗 (概略値)	55	kΩ
相互コンダクタンス (G_1 -P 間)	8500	μU
相互コンダクタンス (G_2 -P 間) (概略値).....	350	μU

6R-P22 平均プレート特性

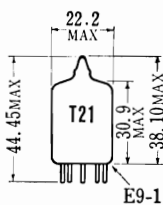


6R-P22 平均プレート特性

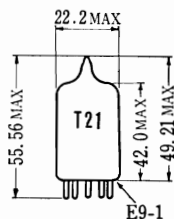




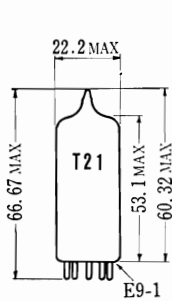
18-001



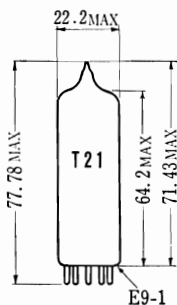
21-1



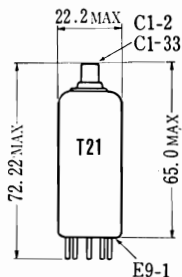
21-2



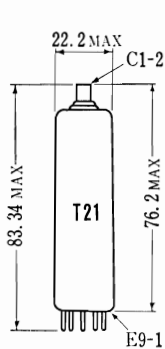
21-3



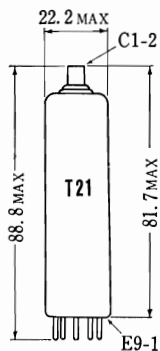
21-4



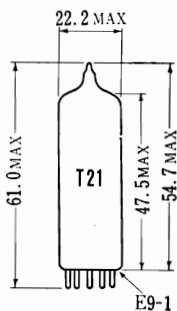
21-7



21-8



21-11



21-12